

超速硬化エポキシモルタル

アルファテック110E (アスファルト色) (S/W)

アルファテック110E(アスファルト色)は、極めて硬化の速いエポキシ樹脂と特殊骨材を組み合わせた高強度なアスファルト色のエポキシモルタルです。アスファルト・鋼材の接着性能に優れ、マンホール周りや路面など工期短縮を要求される補修に優れた機能を発揮します。



主な特徴

- 高い圧縮・曲げ・引張強度と耐久性能に優れます。
- 強度の発現が極めて速く、工期を大幅に短縮できます。
- アスファルト・鋼材の接着性能に優れます。
- 高い耐摩耗性能と繰り返しの衝撃荷重に優れた耐久性能を示します。
- 耐候・耐水・耐海水・耐油・耐化学薬品性能に優れます。

主な用途

- 路面欠損・ポットホール・路面段差などの補修。
- マンホール周り・埋設鋼製枠などの固着。

テクニカルデータ

未硬化物の性状(23℃)

	アルファテック110E(アスファルト色) S(夏用)			アルファテック110E(アスファルト色) W(冬用)		
	主剤	硬化剤	骨材	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機骨材	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機骨材
外観	黒色	琥珀色	灰色	黒色	琥珀色	灰色
外観(混合)	灰色			灰色		
混合比(重量)	100	40	—	100	46	—
混合比(重量)	1(樹脂)		7.5(骨材)	1(樹脂)		7.5(骨材)
比重	2.1±0.1			2.1±0.1		
可使時間(10Lスケール)	15分			10分		

硬化物の性状				
試験項目	試験方法	養生条件	アルファテック110E (アスファルト色)S	アルファテック110E (アスファルト色)W
圧縮強さ(N/mm ²)	JIS K 7208	23°C×3時間	25	35
		23°C×3日	60	60
圧縮弾性率(N/mm ²)	JIS K 7208	23°C×3日	6300	6300
曲げ強さ(N/mm ²)	JIS K 7171	23°C×3日	15	15
接着強さ(N/mm ²) (プライマー使用/セメントモルタル相互)	JIS A 6024	23°C×1日	6 MF	6 MF
引張接着強さ(N/mm ²) (プライマー使用/鋼材相互)	AK 9601	23°C×1日	10 COF	10 COF
		23°C×3日	15 COF	12 COF
硬 度(ショアーD)	JIS K 7215	23°C×3日	80	80

※AK9601は社内規格 ※MF:セメントモルタル破壊 COF:接着剤破壊
※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり保証値ではありません。

使用方法

- ①下地処理:コンクリートのレイトランス・脆弱部・浮き骨材・汚れ・粉塵など除去して下さい。鋼製部分の錆・油・塗料などを除去して下さい。
- ②プライマー塗布:施工面にアルファテック342エポキシプライマーを200g/m²目安に全面塗布して下さい。
◇エポキシプライマーの使用方法は、アルファテック342のカタログを参照して下さい。
- ③【パール缶ミキサーによるモルタルの混合】主剤パール缶内に硬化剤を全量入れ、パール缶ミキサーで1~2分混合した後、骨材を徐々に加え、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
・ミキサー:パール缶ミキサー(20L用・回転数30~40rpm)、ミキサーブレード(樹脂モルタル用)
【ハンドミキサーによるモルタルの混合】主剤パール缶内に硬化剤を全量入れ、ペイントミキサーで1~2分混合した後、ハンドミキサーを回転しながら骨材を徐々に加え、樹脂と骨材が均一になるまで混合して下さい。
・ミキサー:ペイントミキサー(回転数800rpm)、ミキサーブレード(φ80mm)
:ハンドミキサー(回転数200~300rpm)、ミキサーブレード(φ135mmリング付スクルータイプ)
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は、主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。
- ④モルタルの打設:混合後のエポキシモルタルは、事前にプライマーのタック(ベタつき)を確認し、速やかに打設して下さい。
仕上げは金ゴテに溶剤を用いて施工して下さい。

【施工時の温度目安:S(夏用)15°C以上、W(冬用)5°C~20°C】

容器形態

110E(アスファルト色)S【21.52kg/10Lセット】

主 剤	1.8kg	(パール缶)
硬化剤	0.72kg	(プラスチックボトル)
骨 材(O16)	19kg×1袋	(防湿紙袋)

110E(アスファルト色)W【21.52kg/10Lセット】

主 剤	1.72kg	(パール缶)
硬化剤	0.8kg	(プラスチックボトル)
骨 材(O16)	19kg×1袋	(防湿紙袋)

※製品改良のため予告なく記載事項を変更することがあります。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。